事 務 連 絡 平成23年1月17日

都道府県がん対策主管課 御中

厚生労働省健康局 総務課がん対策推進室

# 「患者必携」の配布等について

平素より、がん対策の推進に格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成19年度に策定された「がん対策推進基本計画」においては、がん医療に関する相談支援・情報提供の取り組みについて、「インターネットの利用の有無に関わらず、得られる情報に差が生じないようにする必要があることから、がんに関する情報を掲載したパンフレットやがん患者が必要な情報を取りまとめた患者必携を作成し、拠点病院等がん診療を行っている医療機関に提供していく」こと及び「当該パンフレットや、がんの種類による特性等も踏まえた患者必携等に含まれる情報をすべてのがん患者及びその家族が入手できるようにすること」を目標としています。

独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター(以下、「同センター」という。) において、当該「患者必携」が作成されましたので、お知らせします。

つきましては、近日中に、同センターより、都道府県がん対策主管課及びすべてのがん診療連携拠点病院宛に、「患者必携」の見本等をお送りいたしますので、あらかじめご承知おきいただくとともに、がん診療連携拠点病院等関係者へのご周知方お願いいたします。

#### お問い合わせ先

○本事務連絡について

厚生労働省健康局総務課がん対策推進室

TEL: 03-3595-2185

○「患者必携」の見本等の送付について 国立がん研究センターがん対策情報センター

患者必携事務局

TEL: 0570·011·150 (ナビダイヤル) \*

E-MAIL: hikkei-jimukyoku@ml.res.ncc.go.jp

\*受付時間は、平日(土日休日を除く)の10~17時です。

国がん発 524号 平成23年1月14日

孝

都道府県がん対策主管課 御中

独立行政法人国立がん研究センター 理事長

がん対策情報センター長 嘉 山

患者必携配布・普及事業への協力依頼について

#### 謹啓

時下ますますご清栄のことと拝察申し上げます。また、日頃より国立がん研究センターの活動にご理解ご協力賜りまして、御礼申し上げます。

さて、国立がん研究センターは、昨年4月から、「がん難民をつくらない」という新たな使命を定め、「すべての活動はがん患者のために!」という新標語のもと、新たな取り組みを開始しております。

平成19年度に策定された「がん対策推進基本計画」(以下「基本計画」という。)における、がん医療に関する相談支援・情報提供の取り組みとして、「インターネットの利用の有無に関わらず、得られる情報に差が生じないようにする必要があることから、がんに関する情報を掲載したパンフレットやがん患者が必要な情報を取りまとめた患者必携を作成し、拠点病院等がん診療を行っている医療機関に提供していくこと」及び、「当該パンフレットや、がんの種類による特性等も踏まえた患者必携等に含まれる情報をすべてのがん患者及びその家族が入手できるようにすること」を目標とするよう規定されております。

今般、本目標を実現するために、国立がん研究センターがん対策情報センターにおいて患者必携を作成いたしました。今後、拠点病院等医療機関におけるがん患者の不安の解消、情報提供と相談支援の充実を目指し、配布・普及に向けた取り組みを進めてまいります。

このたび、別添の資料のとおり、貴課に対し、見本等の送付とともに、配布・普及についてご協力のほどお願いいたします。別途、厚生労働省健康局総務課がん対策推進室から、貴課宛に書面が届いているかと存じますが、本協力依頼について協議済みであることを申し添えさせていただきます。本事業の趣旨をご理解いただき、お取りはからいのほどよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、ますますのご発展を心より祈念いたします。

謹白



#### (別添資料)

# 患者必携配布・普及事業への協力依頼事項(都道府県がん対策担当課向け)

#### ご連絡事項

(1) 患者必携見本版とがん患者さんのしおり等を当センターから送付いたします。

#### 1月下旬予定

- ○都道府県がん対策担当課宛に、国立がん研究センターから 患者必携「がんになったら手にとるガイド 見本版 (A5 判、 464 ページ)」を 2 冊送付
- ○がん診療連携拠点病院宛に、同じく見本版を 150~270 冊送付 (医療機関の規模による)

#### 2月下旬~3月予定

- ○都道府県がん対策担当課宛に、国立がん研究センターから患者必携「がん患者さんのしおり(A5判、16ページ)」を10冊、紹介ポスター、ちらしを1セット送付
- 〇がん診療連携拠点病院宛に、同じくしおりを 1,500 $\sim$ 2,500 冊 送付(医療機関の規模による)、紹介ポスター、ちらしを 2 セット送付

#### 3月予定

- 〇都道府県より情報提供(下記ご協力依頼事項(2)参照)のあった、都道府県指定の医療機関、相談窓口等への送付(部数は調整の上、決定します)
- (2) 患者必携「がんになったら手にとるガイド」について、国立がん研究センターがん対策情報センターのホームページ「がん情報サービス (http://ganjoho.jp/)にて、無料で閲覧・ダウンロードが可能です。なお、本として入手を希望される方向けに、3月上旬に書店等で販売が開始される見込みです。
- (3) 同ホームページにて患者必携の入手、活用に関する患者・医療機関向け FAQ ページを開設いたします。
- (4) 患者必携事務局(医療機関・都道府県・医療者向け問い合わせ窓口)に て、各医療機関や地域での配布・普及支援を行っています。
  - ・患者必携導入・活用支援、説明会等の問い合わせ受付
  - ・著作物複製、二次利用に関するお問い合わせ

- ・地域の療養情報作成、導入支援
- ・地域懇話会等(都道府県、都道府県がん診療連携拠点病院、国立がん研究センターがん対策情報センターにより開催される、がん情報に関する情報提供や意見交換会で、平成21年度までに17府県で開催されています)開催のお問い合わせ
  - ・一定規模以上の発注に関するお問い合わせ

## ご協力依頼事項

- (1) 都道府県<u>がん対策推進協議会、拠点病院連絡協議会、相談支援部会等で情</u>報共有をお願いいたします。
- (2) <u>都道府県独自指定の医療機関、相談窓口への配布を予定しているため、</u> 2月10日(木)までに、国指定の拠点病院以外の送付先について、別紙ご記入のうえ、 事務局にご連絡ください。なお、当センターより、各保健所へは別途見本の送付を 予定しております。
- (3) <u>各拠点病院および相談支援センター向けの当事業に関する周知へのご協力を</u>お願いいたします。
  - (4) 都道府県内の各医療機関等への周知へのご協力をお願いいたします。
- (5) <u>患者必携、がん情報サービス、情報提供・相談支援などをテーマとした地域懇</u>話会について、ご検討のほど、お願いいたします。
- (6)<u>患者必携事務局では、各医療機関や地域での配布、普及支援を行っています。</u> ご活用ください。

# お問い合わせ・ご連絡先

国立がん研究センターがん対策情報センター 患者必携事務局 〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

国立がん研究センター築地キャンパス 病院棟6階

TEL: 0570-011-150(ナビダイヤル)\*/FAX: 03-3547-8577

E-mail: hikkei-jimukyoku@ml. res. ncc. go. jp

\*受付時間は、平日(土日祝日を除く)の10時~17時です。

国がん発 524号 平成23年1月14日

がん診療連携拠点病院院長 殿

独立行政法人国立がん研究センター 理事長 がん対策情報センター長 嘉 山 孝 正

患者必携配布・普及事業への協力依頼について

#### 謹啓

時下ますますご清栄のことと拝察申し上げます。また、日頃より国立がん研究センターの活動にご理解ご協力賜りまして、御礼申し上げます。

さて、国立がん研究センターは、昨年4月から、「がん難民をつくらない」という 新たな使命を定め、「すべての活動はがん患者のために!」という新標語のもと、新 たな取り組みを開始しております。

平成19年度に策定された「がん対策推進基本計画」(以下「基本計画」という。)における、がん医療に関する相談支援・情報提供の取り組みとして、「インターネットの利用の有無に関わらず、得られる情報に差が生じないようにする必要があることから、がんに関する情報を掲載したパンフレットやがん患者が必要な情報を取りまとめた患者必携を作成し、拠点病院等がん診療を行っている医療機関に提供していくこと」及び、「当該パンフレットや、がんの種類による特性等も踏まえた患者必携等に含まれる情報をすべてのがん患者及びその家族が入手できるようにすること」を目標とするよう示されております。

今般、本目標を実現させるために、国立がん研究センターがん対策情報センターにおいて患者必携を作成いたしました。今後、拠点病院等医療機関におけるがん患者の不安の解消、情報提供と相談支援の充実を目指し、配布・普及に向けた取り組みを進めてまいります。

このたび、別添の資料のとおり、貴院に対し、見本、活用支援ツール等の送付を予定しております。配布・普及についてご協力のほどお願いいたします。

別途、厚生労働省健康局総務課がん対策推進室から、各都道府県がん対策担当課宛への事務連絡が発出されておりますが、本協力依頼について協議済みであることを申し添えさせていただきます。本事業の趣旨をご理解いただき、お取りはからいのほどよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴院のますますのご発展を心より祈念いたします。

謹白

# 患者必携配布・普及事業に関するご連絡とご協力依頼事項

## ご連絡事項

- (1) 『患者必携 がんになったら手にとるガイド』見本版(用途:医療従事者供覧 および患者閲覧用)と『がん患者さんのしおり』等を当センターから送付いた します。
  - 2月上旬予定

がん診療連携拠点病院宛に、国立がん研究センターから 『患者必携 がんになったら手にとるガイド』見本版 (A5 判、 464 ページ) を 150~270 冊送付 (医療機関の規模による) (段ボール箱 8~14 箱)

2月予定

同じく、「がん患者さんのしおり(A5 判、16 ページ)」 1,500~2,500 冊納品(医療機関の規模による) 患者必携の紹介ポスター、チラシ送付(段ボール箱計 6~9 箱)

- (2) 『患者必携 がんになったら手にとるガイド』について、国立がん研究センターがん対策情報センターのホームページ「がん情報サービス (http://ganjoho.jp/)」にて、無料で閲覧・ダウンロードが可能です。なお、本として入手を希望される方向けに、3月上旬に書店等で販売が開始される見込みです。
- (3) 同ホームページにて患者必携の入手、活用に関する患者・医療機関向け FAQ ページを開設いたします。
- (4) 患者必携事務局(医療機関・都道府県・医療者向け問い合わせ窓口)にて、各 医療機関や地域での配布・普及支援を行っています。
  - ・患者必携導入・活用支援、説明会等の問い合わせ受付
  - ・著作物複製、二次利用等に関するお問い合わせ
  - ・地域の療養情報作成、導入支援
  - ・地域懇話会等のお問い合わせ
  - ・一定規模以上の発注に関するお問い合わせ など

## ご協力依頼事項

(1) 貴院医療従事者向けの情報共有をお願いします。

院内相談支援センター、医師、看護師等医療従事者等で情報共有をお願いいた

します。

## (2) 患者必携に関する相談・問い合わせ等へのご対応をお願いいたします。

相談支援センターをはじめとして患者・家族、一般の方から患者必携に含まれる内容についての質問や相談、問い合わせがある可能性があります。ご対応のほど、よろしくお願いいたします。

# (3) 見本版は医療者向け供覧、患者・家族向け閲覧の用途にご利用ください。

患者必携の見本版は患者向け配布とはせず、院内関係者で回覧、相談支援センター・院内図書室・病棟・外来等での患者・家族向けの閲覧、連携医療機関への提供などの用途にご活用ください。患者・一般向けには3月上旬に書店等で販売が開始される見込みです。

# (4) 地域医療機関向けへのご案内にご協力ください。

貴院の連携医療機関向けの情報共有、地域向けの周知などにもご協力をお願いいたします。

## (5) 各種問い合わせや配布、普及に関するご相談窓口をご活用ください。

患者必携事務局では、医療機関や地域からの問い合わせ対応、配布・普及支援 を行っています。ご活用ください。

## お問い合わせ・ご連絡先

国立がん研究センターがん対策情報センター 患者必携事務局 〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

国立がん研究センター築地キャンパス 病院棟6階

TEL: 0570-011-150(ナビダイヤル)\*/FAX: 03-3547-8577

E-mail: hikkei-jimukyoku@ml.res.ncc.go.jp

\*受付時間は、平日(土日祝日を除く)の10時~17時です。

#### 患者必携配布・普及事業への協力依頼について

※厚生労働科学研究費補助金(第3次対がん総合戦略研究事業)(対がん必携渡邊班) 「患者・家族・国民の視点に立った自立支援型がん情報の普及のあり方に関する研究」資料より作成

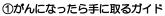
#### 患者必携とは

がんと診断されて間もない患者さんの思いに寄り添い、支える事の助けとなることを目指して、 「信頼できる情報で、わかりやすく、役にたつもの」をまとめたものです。

- ①自分らしい病気との向き合い方を教えていくために読む「がんになったら手にとるガイド」
- ②治療や療養生活について、聞いたり調べたりして理解したことを書き留めて整理する「わたしの療養手帳」
- ③お住まいの地域の相談窓口などの情報をまとめた「地域の療養情報」
- 患者必携の主な対象は、がんと診断が伝えられた直後(比較的最近)の患者さんです。

#### 患者必携3点セット







②わたしの療養手帳



③地域の療養情報

#### 患者必携の役割

- 1. がんの治療経過がわかる
- 2. 大まかに自分のがんの状況と今後の見通しの参考になる
- 3. 医療者、介護や支援などの初期の理解の手助けになる
- 4. 療養や今後の生活に関して調べること、知るべきことを認識する助けになる
- 5. 患者・家族と医療者、支援者が共に同じ冊子体を使って情報共有、情報交換することによって、 患者さんにとって役立つ情報が蓄積され、行動に結びつけられる。

#### ①「がんになったら手にとるガイド」(A5判サイズ) + ②私の療養手帳

- 1. がんの療養情報(全16冊分)を合体(約464ページ)
- 2. 見本版を全体で8万部印刷し、医療機関、行政窓口に配布
- 3. 書店より販売(平成23年3月書店にて販売開始予定)
- 4. 書店での販売価格は1260円(消費税込み)
- 5. がん情報サービスからPDF公開
- 6. がん情報サービス携帯版からの公開



# ③ 地域の療養情報について

- 1. 作成は各都道府県事業として作成する
- 2. 沖縄県においては、沖縄県、沖縄県がん診療連携協議会、琉大病院がんセンターにて共同作成され、3月末までに2万部完成予定 (4月より配布可能)



③地域の療養情報

## ④ 患者必携 がん患者さんのしおり (無償ダイジェスト版)

- 1. 国立がんセンターより 80 万部を印刷し、3 月上旬に医療機関 (拠点病院以外を含む)、行政窓口に配布(1 拠点病院約 2000 部ずつ)
- 2. 相談支援センターの活用、必携情報の入手方法についての紹介
- 3. 患者必携サポートセンター(電話相談窓口)を9月に開設
- 4. 活用方法については、各医療機関に委ねる



④ 患者さんのしおり

# ⑤ 「がんになったら手にとるガイド」案内用3つ折りリーフレット

- 1. 患者必携「がんになったら手に取るガイド」案内用
- 2. 各拠点病院へ2000部ずつ配布
- 3. 活用方法については、各医療機関に委ねる



⑤3つ折りリーフレット

# ⑥ 「地域の療養情報」案内用のチラシ

- 1. 患者必携「おきなわがんサポートハンドブック」案内用のチラシ
- 2. 琉大病院がんセンターにて作成
- 3. 院内患者さん(外来、入院)へ配布予定



⑥「地域の療養情報」案内用のチラシ

#### 国立がん研究センター患者必携普及計画概要

2月頃	導入準備期間	・拠点病院向け見本版配布 150~270 冊 (患者閲覧及び医療従事者事前周知用) ・活用・普及支援ツール(ポスター、チラシの提供、 動画等)資材の提供とがん情報サービスでの公開 ・患者・医療機関向けFAQページを開設
3月以降	導入期間	・患者必携概要版 患者さんのしおり80万冊配布 (患者、医療機関[拠点病院以外も含む]向け) ・冊子体とし配布開始(書店等での購入を想定) ・患者必携サポートセンター(電話相談窓口)によ る患者・医療機関・医療従事者向け活用支援
随時	導入支援 <b>、</b> 説明会等	・地域懇話会等にて実施
	地域の療養情報	・作成、導入支援等実施

# 琉大病院での患者必携配布・普及事業への取り組み

琉大病院がんセンター

独立行政法人国立がん研究センターより「患者必携」配布および普及事業への協力依頼をもとに、当院では以下の取り組みを計画している。

1月31日(月)	国立がん研究センターより「患者必携 がんになったら手にとるガイド」見本版(150
	部)が届く
3月上旬	国立がん研究センターより「患者さんのしおり」見本版(2000 部)が届く
3月7日(月)	医局長会にて「患者必携配布・普及にむけた取り組み」について審議された。
3月10日(木)	沖縄県医師会にて「患者必携」についての一般向け講演会を実施した
リ 15日(火)	病院運営委員会にて「患者必携配布・普及にむけた取り組み」について審議された。
研修会日時:	院内職員研修会を開催(全職員必須)
3月30日(水)	研修会では「患者必携 がんになったら手にとるガイド」(見本版)を配布し、活用
17:30~18:30	方法について研修会を行う。(研修会終了後、冊子は要返却)
場所:	
臨床講義棟	がんになったら 手にとるガイド bcLの意見する
・大講義室	
・小講義室	
(サテライト会場)	
	①がんになったら手に取るガイド ②わたしの療養手帳 ③地域の療養情報
	④患者さんのしおり ⑤3つ折りリーフレット 地域の療養情報」案内用のチラシ
5月中旬	・各診療科、各診療科長、外来、病棟、中央診療部、薬剤部、看護部、医療支援課
	等へ「患者必携 がんになったら手にとるガイド」見本版 78 部を配布
11	院内にて「患者さんのしおり」「地域の療養情報」他チラシ等の配布開始
6月11日(土)	一般市民を対象とした講演会を開催予定 (タウンミーティングにて)
6月下旬	沖縄県内の相談員、地域連携室、診療所、地区医師会会員向けに研修会を開催

# 琉大病院での患者必携配布・普及事業

配布開始時期	平成 23 年5月16		
配布予定数	1200人		
配布診療科	がん診療を行っている全診療科		
対象患者	「患者さんのしおり」と「地域の療養情報」2冊をセットで配布		
本年5月1日以降に当院でがんと診断された患者さんまたは、他院で診断されて5月1日以降に紹介を受けた患者さん	参考資料 1 を貼付   事者さんのしおり ③地域の療養情報		
配布タイミング	がんと診断されて紹介された場合は初回受診時、それ以外は診断された時		
	を原則とする。		
配布方法	主治医が外来及び病棟にて配布		

#### 配布の流れ



外来または病棟にて、主治医より患者さんへ「患者さんのしおり」及び 「地域の療養情報」についての説明文書参考資料1を用いて説明する。





「患者さんのしおり」及び「患者必携」に関するお問い合わせは、国立がん研究センター患者必携サポートセンターへ案内する。

「地域の療養情報」については、琉大病院がんセンターへ案内する 患者さんやそのご家族の個人的な相談については、シエントへ案内する。

# ※国立がん研究センター患者必携サポートセンターの問合わせ先

	対応時間	電話
国立がん研究センター	平日(土日祝日を除く)	0570-02-3410
患者必携サポートセンター	午前 10 時~午後 3 時	

# 琉大病院での患者必携配布・普及事業

	_
	_
- (1	K)
U	ונו

配布開始時期	平成 23 年 5 月 1 6 日		
配布予定枚数	約2000人		
配布診療科	がん診療を行っている全診療科		
対象患者	「患者必携」のチラシと「地域の療養情報」のチラシ3枚をセットで配布		
A以外の患者さん 本年5月以前にがんと 診断された患者さん	************************************		
配布タイミング	主治医に一任		
配布方法	主治医が外来及び病棟にて配布。		

# 配布の流れ



外来または病棟にて、主治医より患者さんへ「3つ折りリーフレット」と「地域の 療養情報」案内用チラシについて説明文書参考資料2を用いて説明する。





「3 つ折りリーフレット」及び「患者必携」に関するお問い合わせは、国立がん研究 センター患者必携サポートセンターへ案内する。

「地域の療養情報」案内用チラシについては、琉大病院がんセンターへ案内する 患者さんやご家族の個人的な相談については、シエントへ案内する。

# ※国立がん研究センター患者必携サポートセンターのお問合わせ先

	対応時間	電話
国立がん研究センター	平日(土日祝日を除く)	0570-02-3410
患者必携サポートセンター	午前 10 時~午後 3 時	